工学部後援会「事業積立金特別会計」に関する申し合わせ

昭和49年3月22日

理事会申し合わせ

工学部後援会において、不時の出費を補う経費に充てるため、累年積立てた「事業積立金」の経理に関し、次のとおり申し合わせる。

1. 工学部後援会会計のうち、事業積立金を基金として「工学部後援会事業積立金特別会計」を設ける。
2. 工学部後援会事業積立金特別会計は、次の事業を行う。
 - (1) 工学部における記念事業
 - (2) 工学部学生慶弔内規に規定する事項
 - (3) 学生の教育研究及び福利厚生に関する事項
3. 工学部後援会事業積立金特別会計の経費は、基金、工学部後援会会計事業積立金、預金利息その他による。
4. 工学部後援会事業積立金特別会計の経費は、毎年工学部後援会一般会計の繰越金の50パーセント相当額とする。
5. 前4項のほか必要な事項は、その都度理事会において協議し申し合わせる。

附 則

1. この申し合わせは、昭和49年4月1日から実施する。
2. この申し合わせは、昭和57年4月1日から実施する。
3. この申し合わせは、平成14年3月20日から実施する。
4. この申し合わせは、平成19年4月1日から実施する。
5. この申し合わせは、令和2年4月1日から実施する。